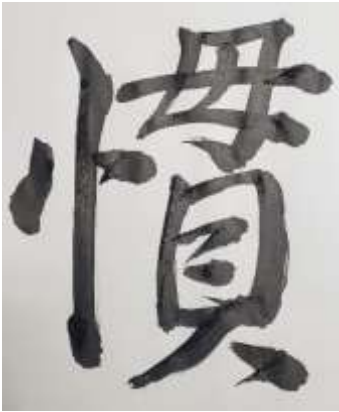


「慣」

校長 滝口健二



あちらこちらで鯉のぼりを見かける季節になりました。風薫る（かぜかおる）5月とはよく言ったもので、ほのかな草花の香りが鼻をくすぐるような、気持ちの良い風が吹き、鯉のぼりを空へ泳がせています。 皆さん、もう慣れましたか？

年度が替わり、ひと月たちます。多くの人が新しい環境、新しい人間関係、新しいリズムの中で自分の立ち位置や、居場所、スタイルに慣れるために、気を遣うことも多く、その分疲れることも多かったのではないのでしょうか。そのわりに、思うように進まなかったりトラブルが発生したり、うまくいかないことが多いのもこの時期の「あるある」ですよ。

ここ半年、電車通勤をしています。当然、混雑した車両に乗る時もあります。乗車直後はお互いの肩や腕がぶつかったりして、とても窮屈な感じですが、しばらく揺られていると、不思議なことに不快なぶつかりや窮屈さが和らいできます。揺られるうちにそれぞれの形がよい具合に変化して、集団として収まりの良い形になるとともに、自分の体も慣れてくるのでしょうか。

4月。初めのうち落ち着かない居場所だった環境も、徐々に慣れ、お互いの形も少しずつわかってきたり、変化したりして、やがて落ち着くところに落ち着く。そろそろそんな時期ですね。でもそれぞれ変化に順応するスピードには個人差がありますよね。慌てることなく急ぐことなく、ゆっくり慣れて、心地よい5月の風を感じられるくらいの余裕を持ちたいです。